

第4章 施策の方向性 目次

1 地域における支え合いの基盤づくりについて

- (1) 地域における支え合いの基盤づくり 1
- (2) 地域における支え合い機能の充実健康増進の取り組み 7
- (3) 地域における交流の促進 11
- (4) 地域における見守り体制の充実 15
- (5) 災害に備える地域づくりの促進 19

2 包括的・継続的な支援体制の充実について

- (1) 福祉の各分野における相談支援体制の強化 23
- (2) 家族丸ごとの相談支援体制の拡充 29
- (3) アウトリーチ支援 33
- (4) 権利擁護のための支援 37
- (5) 防犯・再犯防止に関する取り組みの推進 41

3 多様な担い手の育成・参画の推進について

- (1) 地域福祉の担い手の育成・参画 47
- (2) 地域福祉に関わる専門職等の確保・養成 51
- (3) 福祉団体の活動支援 53

4 心のバリアフリーの推進について

- (1) 他社に対する思いやりの心の醸成 57
- (2) ソーシャルインクルージョン 61
- (3) 新たな情報共有の仕組みづくり 65

第4章 施策の方向性

1 地域における支え合いの基盤づくりについて

(1) 地域における支え合いの基盤づくり

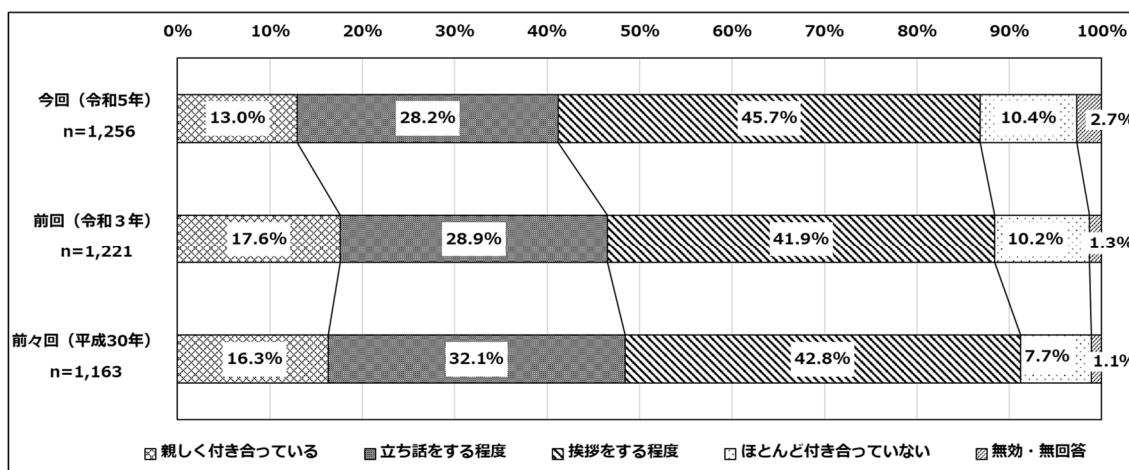
施策の方向性

地域における重層的な人と人とのつながりの中で、困り事に気付いた人が寄り添いながら、地域の関係機関につなげられるよう、地域における支え合いの基盤づくりを促進します。

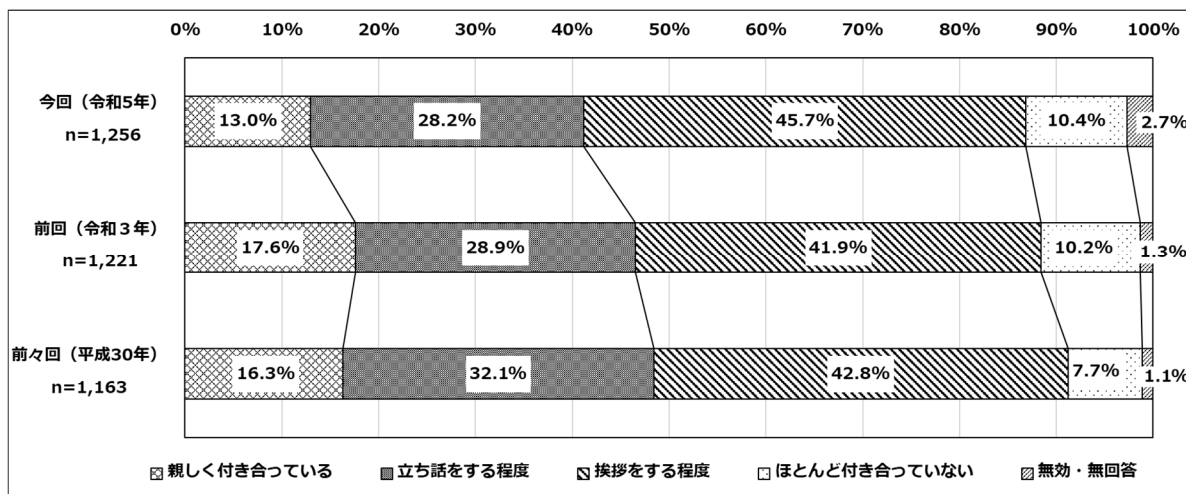
地域の中にある「やりたい・やってみたい」という思いを応援し、大小問わず様々な活動や選択肢の創出をサポートしていきます。

現状と課題

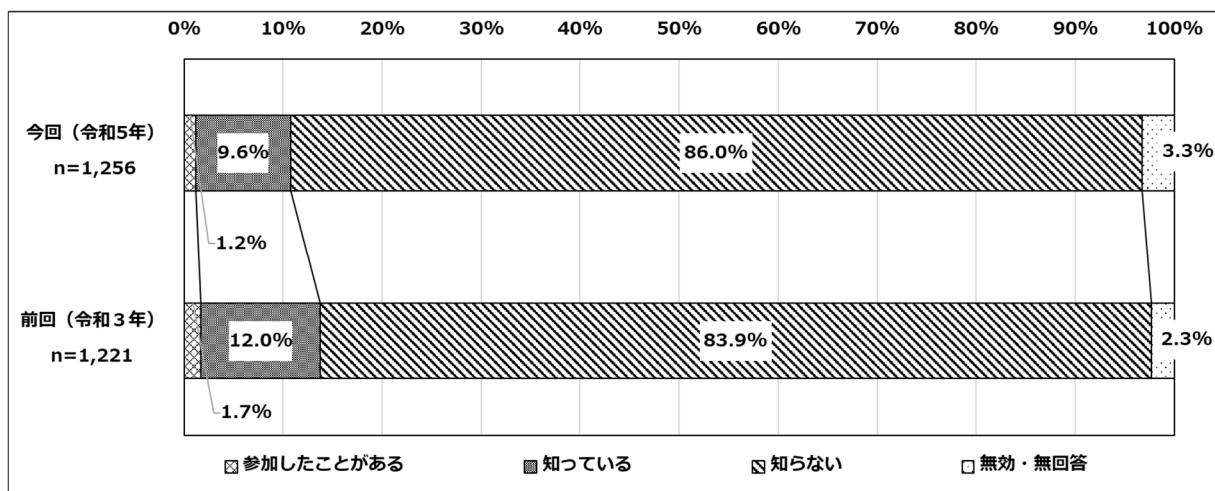
市民アンケート調査結果では、「どの程度、近所付き合いをしていますか。」という問いに対して約74%が「立ち話をする程度」(28.2%)、「挨拶をする程度」(45.7%)と回答しました。そのうち、「親しく付き合っている」という回答は13.0%でした。



また、「今後、どの程度、近所付き合いをしたいと思いますか。」という問いに対して約79%が「立ち話をする程度でよい」(38.5%)、「挨拶をする程度でよい」(40.8%)と回答し、そのうち「親しく付き合いたい」という回答は15.2%でした。

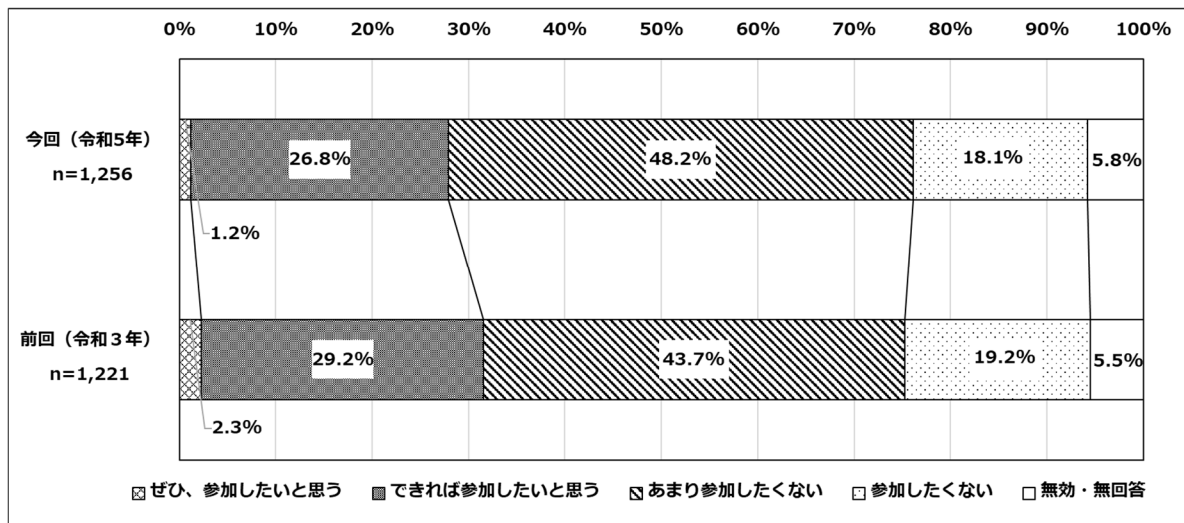


続いて、「住まいの地域に支え合い団体があるか知っていますか。」という問いに対して約11%が「参加したことがある」(1.2%)、「知っている」(9.6%)と回答しました。



「支え合い団体の活動に参加したいと思いますか。」という問いに対して28.0%が「ぜひ、参加したいと思う」(1.2%)、「できれば参加したいと思う」(26.8%)と回答しました。

「あまり参加したくない」(48.2%)、「参加したくない」(18.1%)の回答は合わせて約66%でした。



また、地域別意見交換会では、「世代を問わず地域のつながりが希薄化している。」という意見や「地域のイベントが日常的なつながりの生成に結び付いていない。」という意見がありました。

これらの結果から、支え合い機能の充実が課題となっていると考えられます。

地域における活動事例

久里浜地域支え合い協議会主催で、「わたしが支える町はわたしを支えてくれる町」と題した講演会を開催しました。町内会長が講演者となり、支え合いの大切さを地域全体で改めて考えるきっかけとなりました。

各主体の取り組み例

◎地域住民の取り組み例

- ・声かけ、あいさつなど、地域とつながる取り組みをします。
- ・広報よこすか、町内の掲示板・回覧板などに掲載される地域情報に関心を持ちます
- ・「みんなの食堂」など地域のつながりを深める活動に参加します。

◎福祉施設・関係機関の取り組み例

- ・自分で情報を入手することが難しい人に対して、地域情報を伝えます。
- ・地域の行事などに参加することで、顔が見える関係をつくります。
- ・地域の一員として、地域の困りごとを一緒に考え、できる範囲で支援します。

◎市社協の取り組み例

- ・地域のさまざまな社会資源と連携した事業の展開に向け、協議の場づくりを進めます。
- ・各地域における見守り体制の整備と支援を必要とするすべての地域住民が相互にたすけあい活動ができる仕組みづくりを行います。

◎行政の取り組み例

- ・地域に足を運び、地域資源の情報収集を行い、一緒に地域のことを考え、思いをつなげる生活支援コーディネーターを市及び地域包括支援センターに配置する。
- ・地域で暮らす様々な立場や組織の関係者が交わる場を支援し、顔の見える関係や連携体制づくりを進める。

(2) 地域における~~支え合い機能の充実~~健康増進の取り組み

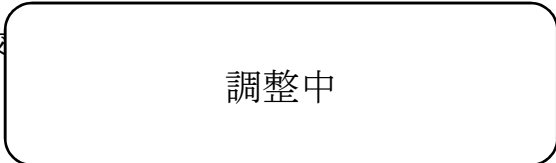
施策の方向性

健康を維持し、その人らしい生活が送れるよう健康の保持・増進をするための取り組みを推進していきます。

食習慣や運動習慣といった生活習慣の改善に加えて、地域や社会とつながることの大切さを伝えるよう取り組んでいきます。

現状と課題

市民アンケート調査結果では、何々が●%、何々が●%となっています。

また、地域別意見交う意見がありました。

これらの結果から、支え合い機能の充実が課題となっていると考えられます。

地域における活動事例

- ・料理教室
- ・食育についての講話

各主体の取り組み例

◎地域住民の取り組み例

- ・地域のラジオ体操に参加します。
- ・健康診断を受けるなど自らの健康について振り返ります。

◎ヘルスマイト（食生活等改善推進員）の取り組み例

- ・地域における健康増進活動に取り組みます。

◎福祉施設・関係機関の取り組み例

- ・援助が必要な人について、行政とともに地域で支え合う仕組みづくりを促します。
- ・ハード面で解消できない悩みや不安をソフト面から解決できる仲間づくりを進めます。

◎市社協の取り組み例

- ・同じ悩みや不安をもつ人の解決に向けて活動する組織づくりの支援を行います。

◎行政の取り組み例

- ・ラジオ体操団体の登録や活動の支援を行います。

- ・ヘルスマイトの育成や活動の支援を行います。

